

氷川講の勧め方について知る

資料 文化二年(一八〇五) 差上申一札之事(太々神樂講勸方廻村二付)

(西角井家文書一六五八)

差上申一札之事

御事仕度方々市井諸方日村並年  
未身進七身進名武飛一ヶ玉之有竹葉人  
出役止 竹葉人等之役難申一ヶ玉人  
金を要す日割部屋を七ヶ玉に言難有  
仕合も少く我上と申せ先所仕法  
此中少仕随機集り方々之儀也  
川合世法入伴水向 法々世法入伴  
お役多しお前一の事止 竹葉人等  
若知る由也大少 竹葉人等  
此目由也止と申せ先所仕法  
し及方より名竹葉人等之儀  
以て

文化二年五月

出役

竹葉人

堀江清

西角井

説人

年

七

西角井家文書